

# 「推しの子」のストーリーを機械に学習させてみた

Tam

# 自己紹介

Tam@GDG四国



オーガナイザー四天王の中で **最弱** にして **最古** の面汚し  
アルコールが飲めない未成年のおっさん

## 動機

- 社内文書とかを ChatGPT に投げるのは、セキュリティ上危なすぎる。

→ 「オフライン」で動く LLM を作れないか？

**機械が返すアホな回答を使えば、簡単にネタになるんじゃない？という考えは決してありません！**

## 使ったもの

- Python
- LLaMa2
- ELYZA
- 逸般の誤家庭にあるPC

## 一応出来た！

Q: 「丸亀製麺は讃岐うどんですか？」

早速 **嘘** を答えてくる。

お前、それでも松尾開発の AI なのか？

## 社内文書を配置

丸亀製麺は讃岐うどんではありません。

とだけ書いたテキストファイルを学習させる。

丸亀製麺は、**醤油味のスパゲッティを使った中華そばを提供するお店**です。

ヨシ！

## オフラインで動くように修正

Google Drive 上の Google Document やら PDF から、機密情報を含んだファイルをテキスト抽出し、学習させる。

モデル規模が小さいため、かなりアホな回答をすることが多いが、一応機密情報に基づいた答えを返してくるようになる。

## デモ環境として「推しの子」を選択

- 「推しの子」の WikiPedia を学習させる。

→ うっかり「アクアの父親」を聞いてしまい、ネタバレする。



## 解答例 1

Q: 「アイは嘘つきですか？」

アイは嘘つきではありません。

彼女の信念は「嘘は愛」であり、彼女は嘘をつくことを嫌い、自身も嘘をつくのが苦手です。

なんかもっともらしいことを言ってきた。

## 解答例 2

Q: 「MEMちょは何歳ですか？」

MEMちょは第3章「恋愛リアリテション編」から登場しているので、MEMちょの年齢は第3章の時点で登場している年齢よりも1つ下がる第2章の時点で18歳です。

第2章の時点で18歳であるMEMちょの年齢は **18歳** です。

サバ読みすぎ！

## 解答例 3

Q: 「ぴえよんの中身は誰ですか？」

ぴえヨンの中身は村田太志さんが担当しています。

それは確かに中の人だが、聞いているのとは違う。

## 他のことも聞いてみる

Q: 「円周率について教えてください。」

円周率は、3.14159...です。

Q: 「"Yes, I have a number." とは何ですか？」

「Yes, I have a number.」は「はい、私は数字を持っています。」となります。

おいおい。

## これはどうだ？

Q: 「SulCa で汽車に乗れますか？」

SulCaで汽車に乗ることはできません。 ***SulCaは架空のアイドルグループ***  
で、汽車には乗れません。

(四国では) 大体あってる。

## よく聞かれる質問

Q:「香川ではうどん屋と信号機どちらが多いですか？」

うどん屋

言い返せない、というか合ってる。

うどん屋があるところに信号機は出来ますが、  
信号機がなくてもうどん屋は出来るんです。

## お決まりの質問

Q: 「四国ではイノシシと人間どちらが多いですか？」

四国でイノシシの方が多いと思われます。

イノシシは、四国に生息していますが、 **人間は四国に生息していません。**

しかし、これは一般的な話であり、必ずしも一致している訳ではないので、参考になれば幸いです。

四国民とはイノシシのことらしい。

## まとめ

- 一応「推しの子」の世界観で回答を返してくる。
- はっきり書いてあることは、その言葉を引用して回答するようだ。
- 書いてないことは分からないなりに推論してくるが、やっぱり嘘はある。



## 使用しているPC環境

- Xeon CPU 44コア
- メモリ 256GB
- ストレージは 63GB あれば余裕。

## GPU欲しい！

- 今は返答までに約2分。
- GPU があれば、実用的な時間で回答できると思われる。
- ***GPUが欲しい！***

**ご清聴ありがとうございました！**